



## 「大人になっても」



学校長 江野澤 勝



子どもの頃、いつもは、朝、目が覚めても、すっと起きることができなかつたり、そもそも目が覚めなかつたりするのですが、運動会や遠足の日だけは、目覚ましがなくても6時ごろには目が覚めていたことを思い出します。

### “創立150周年”みんな輝け運動会

「やる気、パワー！力を合わせて歴史をこえろ！」をスローガンに市沢小学校運動会を終えることができました。保護者、地域の皆様におかれましては、温かい声援を送ってくださり誠にありがとうございました。6年生は最後の運動会、1年生にとっては初めての運動会。一人ひとりが思いをもって、精一杯頑張り、楽しむことができました。高学年の児童は、運動会の全体の運営にかかわる係の仕事にも力を注ぎました。応援、放送、用具、音楽、等々それぞれの立場から運動会を支え、リードしました。これも立派な姿でした。また、今年

は150周年の色をいろいろな場面でどう織り込もうかと工夫しながら創り上げてきました。参観して下さった皆様にも伝わっていましたら幸いです。

先日、2年生の生活科の学習で、夏野菜を植える時間がありました。学区内の内田農園の方がご夫婦で来て、野菜の育て方のお話をし、苗を植える際には、手取り足取り子どもたちに教えてくださいました。一人ひとりに優しく声をかけながら、一緒に活動して下さる姿がとても印象に残りました。活動の合間に声をかけると、ご自身が小学校時代のことを「今でも鮮明に浮かんでくるくらい、とても楽しい思い出です。」と話して下さった言葉を聞き、聞いている自分も嬉しくなりました。

今、市沢小学校に通っている子どもたちが大人になっても同じように自分の小学生時代を思い出し、このようなことを語ってくれたらどれだけうれしいことでしょう。

運動会や記念の行事だけでなく、子どもたちが日々過ごしている毎日の学校生活が、色も鮮やかな思い出として心に残り、大人になった自分を支えてくれるような経験になってくれていることを願うばかりです。楽しいことだけでなく、大変なことも含めて、すべてのことが将来の自分のもとになっていきます。どんな出来事も見る向きにより、見え方は変わってきます。よく見えたり、悪く見えたり、ありがたく感じたり、いやに思ったり、・・・すべてのことを前向きに受け止めることは難しいかもしれませんが、せめていろいろな向きから物事をとらえ、よい方向に向くことができるようにしたいものです。

これからも子どもたちがより豊かな学校生活を送れるよう教職員で支えてまいります。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

